

各位

上場会社名 東京鋼鐵株式会社  
 代表者 代表取締役社長 栗原 英夫  
 (コード番号 5448)  
 問合せ先責任者 取締役鉄構開発部長兼経理部長 小口 芳一  
 (TEL 0285-21-0513)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	570	600	400	22.97
今回修正予想(B)	6,800	750	800	550	31.59
増減額(B-A)	△400	180	200	150	
増減率(%)	△5.6	31.6	33.3	37.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	8,542	691	717	460	26.43

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,000	1,150	1,200	800	45.94
今回修正予想(B)	14,200	1,150	1,200	800	45.94
増減額(B-A)	△800	0	0	0	
増減率(%)	△5.3	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	16,908	1,585	1,639	1,058	60.79

#### 修正の理由

当第1四半期において、鋼材需要が盛り上がりを欠く中、適切な売買価格差を確保し業績向上に努めました。続く第2四半期につきましても、依然として鋼材需要は低調に推移しておりますが、原材料である鉄スクラップ価格は当初想定を下回る見込みであります。第3四半期以降につきましても、現時点で事業環境を見通すことが困難ではありますが、当初想定より鉄スクラップ価格が下回る見込みであることから、売上高の減少は避けられない見通しであります。

よって、平成28年3月期第2四半期及び通期業績予想を修正いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上